

大宮児童館だより

2023年3月号

(公財)奈良市生涯学習財団 大宮児童館
〒630-8245 奈良市西之阪町 5-1

TEL 0742-27-2220

fax0742-27-2228

E-mail omiya_ji@kcn.jp



桜のつぼみも膨らみ始め、晴れた日の日差しには春らしい暖かさを感じる季節になりました。

児童館では今日も子ども達が元気に遊んでいます。日本には四季の移り変わりがあり、旧暦では1月から3月を春としていますが、気象学では3月から5月が春の期間になるそうです。その旧暦では3月の事を弥生と言い、「草木がいよいよ生い茂る月」という意味があります。各地で雪や氷も解け、植物が芽を出し、ハマグリやホタルイカといった美味しい食べ物も市場に出始めますね。隣接する保育園から卒園式の歌や劇を練習する声を聞くと感慨深いものがあります。児童館でも巣立ちの季節になりますが、子ども達が一歩階段を登って行く頼もしさ、新しい出会いが待っている嬉しさ、様々な感情が湧き上がってきます。

これからも一日一日を大切に、子ども達と楽しく過ごして行きたいと思えます。(小西)



第2回 こども座談会 (2月22日開催)

今回は、「最近、困っている事」をテーマに、3名の小学生と中学生と職員で座談会を行いました。小学生と中学生の大事な声が聞けました。

—最近、困っていることは？—

春日中1年 T君

・塾に行かずに家で勉強をしているので、学力が付いているのかが心配。

春日中1年 I君

・家で弟達の面倒を見るのがちょっと大変。

椿井小6年 Sさん

・家で妹達の面倒を見るのが大変な時がある。

—具体的には？—

春日中1年 T君

・周りの友達も塾に行っていて、予習やテスト対策が出来ている。

自分は一人で勉強をしているのでどこまで学力が付いているのか不安です。

春日中1年 I君

・年齢が離れている弟達の相手をするのが難しい。どうすれば良いのか解らない時がある。



椿井小6年 Sさん

・普段から妹達の面倒を見るのが当たり前になっていて、しんどい時がある。自分の時間も欲しい。

この後も様々な意見がありました。年数を異なる学年でも、共通した困り事があり、お互いを知るきっかけになりました。参加してくれた子ども達とコミュニケーションを取りながら、今後も子ども達の声をしっかりと受け止めていきたいと思えます。

大宮児童館 今年度の事業活動風景



あおぼ教室



参加人数も増えてきました。



集中力もついています。



夏の平和学習

小中学生友の会



みんなでデザインを考えて。



ボードゲームの先生と一緒に。



白熱しています。

わんぱく教室



新しい体操に取り組み中。

和太鼓教室



仲良く練習しています。



大太鼓の練習。

卓球教室



みんなで準備しています。

習字教室



先生の指導中。



上手く書けました。

新年度は新しい事業も実施し、来館する子ども達がやりたいことを素直に形にできる児童館を目指して取り組んでいきたいと考えています。
どうぞよろしくお願いいたします。